

地域リハビリテーション支援事業 実施計画書

資料6-8

I 事業実施体制等					
1	医療機関名				
	医療法人社団 永生会				
2	二次保健医療圏名				
	南多摩保健医療圏				
3	事業実施予定年月日				
	平成29年4月1日から平成32年3月31日まで				
4	事業実施予定地域 ※区市町村名を記入してください				
	二次保健医療圏内		二次保健医療圏外		
	八王子市・日野市・多摩市・稲城市・町田市		西多摩保健医療圏		
5	地域リハビリテーション支援センターの運営体制（予定）				
	設置場所				
	職種・人数 (H29.4.1現在)	・医師	常勤：1名 非常勤：名	・言語聴覚士	常勤：名 非常勤：名
		(うちリハ専門医)	常勤：名 非常勤：名	・ソーシャルワーカー等	常勤：名 非常勤：名
		・理学療法士	常勤：2名 非常勤：名	・事務職員	常勤：名 非常勤：名
・作業療法士		常勤：1名 非常勤：名	・その他	常勤：名 非常勤：名	
6	予定する連携施設 ※連携施設が複数ある場合は、別紙による説明可				
	連携予定	連携予定施設名称・所在地・連携内容			
	有 ○無	(医療・介護施設名)	(所在地)	(連携内容)	

予定する協力施設 ※協力施設が複数ある場合は、別紙による説明可

協力予定 協力予定施設名称・所在地・連携内容

	(医療・介護施設名)	(所在地)	(協力内容)
7 有 無	1	城山みなみ訪問看護ステーション	八王子市高尾町1610 連絡会の参加、支援事業の企画・運営
	2	北原国際病院	八王子市大和田町1-7-23 連絡会の参加、支援事業の企画・運営、新人研修講師
	3	北原リハビリテーション病院	八王子市左入町461 連絡会の参加、支援事業の企画・運営、新人研修講師
	4	東海大学八王子病院	八王子市石川町1838 連絡会の参加、支援事業の企画・運営、新人研修講師
	5	東京天使病院	八王子市上老分方町50-1 連絡会の参加、支援事業の企画・運営、新人研修講師
	6	清智会記念病院	八王子市 子安町3-24-15 連絡会の参加、支援事業の企画・運営
	7	南多摩病院	東京都八王子市散田町3丁目10-1 連絡会の参加、支援事業の企画・運営、事務局支援
	8	東京医科大学八王子医療センター	八王子市館町1163番地 連絡会の参加、支援事業の企画・運営、新人研修講師
	9	天本病院	多摩市中沢 2-5-1 連絡会の参加、支援事業の企画・運営、新人研修講師
	10	桜が丘いきいき元気センター	多摩市桜ヶ丘 2-1-1 連絡会の参加、支援事業の企画・運営
	11	相武病院	八王子市戸吹町 3 2 3-1 連絡会の参加、支援事業の企画・運営、講習会講師
	12	康明会病院	日野市豊田2-32-1 連絡会の参加、支援事業の企画・運営、講習会講師
	13	多摩丘陵病院	町田市下小山田町 1 4 9 1 連絡会の参加、支援事業の企画・運営、新人研修講師
	14	町田康明会病院	町田市小川 1 5 4 6-2 連絡会の参加、支援事業の企画・運営
	17	介護老人保健施設サルビア	日野市万願寺1-18-1 連絡会の参加、支援事業の企画・運営
	18	介護老人保健施設ヒルトップロマン	稲城市若葉台3-7-1 連絡会の参加、支援事業の企画・運営
	20	聖パウロ病院	八王子市小比企町1710 連絡会の参加、支援事業の企画・運営
	21	平川病院	八王子市美山町1076 連絡会の参加、支援事業の企画・運営
	22	東京医療学院大学保健学部リハビリテーション学科理学療法専攻	東京都多摩市落合4-1 連絡会の参加、支援事業の企画・運営
	23	杏林大学保健学部理学療法学科	八王子市宮下町 4 7 6 連絡会の参加、支援事業の企画・運営
	24	目白大学保健医療学部作業療法学科	さいたま市岩槻区浮谷320 連絡会の参加、支援事業の企画・運営
	25	永生会 スマイル永生	八王子市柵田町588-17 連絡会の参加、支援事業の企画・運営、事務局支援
	26	永生会 研究開発センター	八王子市柵田町583-15 連絡会の参加、支援事業の企画・運営、事務局支援
	27	訪問看護ステーションいるか	八王子市南大沢1-18-11 シュ ガーハイツ南大沢A103 連絡会の参加、支援事業の企画・運営、事務局支援
	28	訪問看護ステーションとんぼ	八王子市片倉町440-2 連絡会の参加、支援事業の企画・運営、事務局支援
	29	八王子市地域包括支援センター高尾	八王子市東浅川町551-1 連絡会の参加、支援事業の企画・運営、新人研修講師
	30	永生クリニック	八王子市柵田町 5 8 8-1 7 連絡会の参加、支援事業の企画・運営、事務局支援
	31	ツクイ八王子片倉	八王子市西片倉1-7-1 連絡会の参加、支援事業の企画・運営、事務局支援
	32	タツミ訪問看護ステーション八王子みなみ野	八王子市みなみ野3-22-2 連絡会の参加、支援事業の企画・運営、事務局支援

【都におけるリハビリテーション医療推進の方向性（東京都保健医療計画）】

＜計画期間：平成25年4月1日から平成30年3月31日まで＞

地域リハビリテーション支援体制の充実

今後の更なる高齢化の進展に伴う地域リハビリテーションの重要性を踏まえ、平成23年度から各地域リハビリテーション支援センターが実施している次の3つを柱とした事業をより充実・強化

地域リハビリテーション提供体制の強化

現場経験が不足する若手理学療法士等の技術等の底上げを図るとともに、地域のかかりつけ医へ各地域リハビリテーション支援センターが得意とする実践的なリハビリテーションに係る知識・技術情報を提供

訪問・通所リハビリテーションの利用促進

訪問又は通所リハビリテーション事業所に対して介護支援専門員との意見交換の場を提供するとともに、介護支援専門員に対してリハビリテーションの知識・技術等に関する研修を実施することにより、訪問・通所リハビリテーションの利用促進

地域リハビリテーション関係者の連携強化

地域リハビリテーション施設、自治体、関係団体等が参画する連絡会を開催し、現状の課題等について意見交換と情報共有を行い、地域リハビリテーションに関わる施設等の連携を推進

II 事業目標（平成29年度から平成31年度まで）

地域リハビリテーション支援センターとしての取組方針（全体目標）

- ①南多摩医療圏域のリハ関係者連絡会である「南多摩医療と介護と地域をつなぐ会」を通じて、意見交換や情報共有を行いながらネットワークの強化を図っていく。
- ②若手理学療法士及び作業療法士実務研修や新人セラピスト教育研修会を通じて、地域リハビリテーションに資するような人材育成を支援する。
- ③リハビリ専門職の介護予防への講師派遣活動が小地域の中で自律的に行われるよう支援する。
- ④フォーラムを通じて、リハビリテーション活動を支援する人たちが、共に考え話し合い、実際の行動に結びつくような機会を作っていく。
- ⑤地域の通いの場等の拠点づくりを支援し、支える人と場所を増していく。また、地域拠点を通して、拠点通しの情報交換ができるよう支援する。

※各項目の取組目標は次頁以降に記載

II 事業実施内容等（必須の役割） ※全センター共通

スペースが足りない場合は、別紙での説明可

地域リハビリテーション力の向上							
1	<p>(1) 取組目標</p> <p>フォーラムを通じて、リハビリテーション活動を支援する人たちが、共に考え話し合い、実際の行動に結びつくような機会を作っていく。 地域のサロンなど通いの場などの拠点を通して、情報交換ができるよう支援する。</p>						
	<p>OT・PT・ST等対象の症例発表会など【連携施設の活用可】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施予定回数</th> <th>テーマ（予定）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回/29年度</td> <td>まちづくり・地域コミュニティづくり・地域包括ケアなどをテーマとした南多摩地域リハビリテーションフォーラムを開催する。</td> </tr> <tr> <td>2回（平成30・31年度）</td> <td>多団体と一緒にフォーラムを企画し、関連団体や市民との連携を促していく。</td> </tr> </tbody> </table>	実施予定回数	テーマ（予定）	1回/29年度	まちづくり・地域コミュニティづくり・地域包括ケアなどをテーマとした南多摩地域リハビリテーションフォーラムを開催する。	2回（平成30・31年度）	多団体と一緒にフォーラムを企画し、関連団体や市民との連携を促していく。
	実施予定回数	テーマ（予定）					
	1回/29年度	まちづくり・地域コミュニティづくり・地域包括ケアなどをテーマとした南多摩地域リハビリテーションフォーラムを開催する。					
	2回（平成30・31年度）	多団体と一緒にフォーラムを企画し、関連団体や市民との連携を促していく。					
	<p>かかりつけ医へのリハビリテーション知識・技術情報提供【連携施設の活用可】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施予定回数</th> <th>テーマ（予定）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回/29年度</td> <td>①南多摩保健所摂食・嚥下機能支援協議会に委員にて参加 ②ホームページ、郵送にて研修会・講習会の情報提供及び資料をPDFにて公開 ③フォーラムの市民公開講座・一般演題・私たちの活動報告抄録を公開</td> </tr> <tr> <td>回 （平成30・31年度）</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	実施予定回数	テーマ（予定）	回/29年度	①南多摩保健所摂食・嚥下機能支援協議会に委員にて参加 ②ホームページ、郵送にて研修会・講習会の情報提供及び資料をPDFにて公開 ③フォーラムの市民公開講座・一般演題・私たちの活動報告抄録を公開	回 （平成30・31年度）	
	実施予定回数	テーマ（予定）					
	回/29年度	①南多摩保健所摂食・嚥下機能支援協議会に委員にて参加 ②ホームページ、郵送にて研修会・講習会の情報提供及び資料をPDFにて公開 ③フォーラムの市民公開講座・一般演題・私たちの活動報告抄録を公開					
	回 （平成30・31年度）						
	<p>地区医師会や地域の関係団体（医療・介護）との連携・協力予定の有無</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>○有・無</td> <td>（団体・施設名） 南多摩保健所摂食・嚥下機能支援協議会</td> </tr> </tbody> </table>	○有・無	（団体・施設名） 南多摩保健所摂食・嚥下機能支援協議会				
○有・無	（団体・施設名） 南多摩保健所摂食・嚥下機能支援協議会						
<p>(4) これまでの取組状況</p> <p>当支援センターの連絡会である「南多摩医療と介護と地域をつなぐ会」にて年1回フォーラムを開催し、延べ12回を数えている。フォーラムの中では南多摩圏域の地域で活躍している医師に講演をお願いしたり座長を依頼している。平成28年度の南多摩地域リハビリテーションフォーラムの参加人数は、245名であった。また、南多摩保健所摂食・嚥下機能支援協議会に委員にて年2回程度参加している。</p>							
<p>訪問・通所リハビリテーション分野への支援</p>							
2	<p>(1) 取組目標</p> <p>八王子市福祉部介護保険課と共済にて、ケアマネジャーを対象に「医療連携研修会」を企画・運営していく。</p>						
	<p>リハ施設従事者とケアマネジャーとの交流の場の設定【連携施設の活用可】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施予定回数</th> <th>取組予定内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2回/29年度</td> <td>地域包括支援センターなどから依頼のケアマネジャーとの交流会にリハ専門職を派遣する。</td> </tr> <tr> <td>4回（平成30・31年度）</td> <td>地域包括支援センターなどから依頼のケアマネジャーとの交流会にリハ専門職を派遣していく。</td> </tr> </tbody> </table>	実施予定回数	取組予定内容	2回/29年度	地域包括支援センターなどから依頼のケアマネジャーとの交流会にリハ専門職を派遣する。	4回（平成30・31年度）	地域包括支援センターなどから依頼のケアマネジャーとの交流会にリハ専門職を派遣していく。
	実施予定回数	取組予定内容					
	2回/29年度	地域包括支援センターなどから依頼のケアマネジャーとの交流会にリハ専門職を派遣する。					
	4回（平成30・31年度）	地域包括支援センターなどから依頼のケアマネジャーとの交流会にリハ専門職を派遣していく。					
	<p>ケアマネジャーへの研修【連携施設の活用可】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施予定回数</th> <th>取組予定内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回/29年度</td> <td>「医療連携研修会」を八王子市福祉部介護保険課と共済にて企画・運営していく。</td> </tr> <tr> <td>2回（平成30・31年度）</td> <td>「医療連携研修会」を八王子市福祉部介護保険課と共済にて企画・運営していく。</td> </tr> </tbody> </table>	実施予定回数	取組予定内容	1回/29年度	「医療連携研修会」を八王子市福祉部介護保険課と共済にて企画・運営していく。	2回（平成30・31年度）	「医療連携研修会」を八王子市福祉部介護保険課と共済にて企画・運営していく。
実施予定回数	取組予定内容						
1回/29年度	「医療連携研修会」を八王子市福祉部介護保険課と共済にて企画・運営していく。						
2回（平成30・31年度）	「医療連携研修会」を八王子市福祉部介護保険課と共済にて企画・運営していく。						
<p>地区医師会や地域の関係団体（医療・介護）との連携・協力予定の有無</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>○有・無</td> <td>（団体・施設名） 八王子市福祉部介護保険課</td> </tr> </tbody> </table>	○有・無	（団体・施設名） 八王子市福祉部介護保険課					
○有・無	（団体・施設名） 八王子市福祉部介護保険課						

2	ケアプラン相談支援【連携施設の活用可】		
	相談受付方法		相談受付日・時間
	(4)	八王子市福祉部介護保険課で行っているケアプラン点検に対しリハ専門職を派遣する可能性あり。	不定期
	これまでの取組状況		
	(5)	平成27年度は八王子市地域包括支援センター片倉及び高尾主催のケアマネジャーとの交流会へのリハ専門職の派遣を1回、地域ケア会議への派遣を2回実施した。	
平成28年度上半期（4月～9月）のケアプラン相談支援受付実績			
地域包括支援センター子安主催の「介護支援員の自立支援に資するケアマネジメント支援」にリハ専門職を4回派遣した。			
地域リハビリテーション関係者との連携強化			
3	取組目標		
	(1)	南多摩保健医療圏域のリハ関係者連絡会である「南多摩医療と介護と地域をつなぐ会」を母体として、意見交換や情報共有を行いながらネットワークの強化を図っていく。リハビリ関連団体と市民団体、また大学生などのネットワーク化を支援する。	
	設置を予定する地域協議会（連絡会）		
	名称		参加予定機関・施設（参加予定職種）
(2)	南多摩医療と介護と地域をつなぐ会	30施設の理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、ケアマネジャー、福祉用具相談専門員等	10回／29年度 30回（3年間計）
(3)	これまでの取組状況 南多摩医療と介護と地域をつなぐ会は協力施設が30施設を超えており、毎年10回程度の連絡会を開催し情報交換を行うとともに、各種講習会、新人セラピスト研修会、福祉機器展等を企画、運営している。		
若手理学療法士及び作業療法士の実務研修受入			
4	取組目標		
	(1)	平成29年度に受け入れる体制づくりを行い実施する	
	受入予定人数		研修内容（予定）
(2)	4人／29年度	急性期から回復期、訪問リハビリテーションを一貫して体験できるような研修を企画している。	
	未定人 (平成30・31年度)	未定	
Ⅲ 事業実施内容等（選択する役割）			スペースが足りない場合は、別紙での説明可
1	区市町村による在宅リハ支援事業等への支援 ※地域リハ支援事業委託料からの支出不可		
	支援予定	実施自治体名	支援内容
	有 無	八王子市	王子市身体障がい者運動教室「ぶるーむ」の講師を全12回実施
	これまでの取組状況		
八王子市身体障がい者運動教室「ぶるーむ」の講師を全12回実施した。 ※介護予防事業に関しては平成27年度より「地域リハビリテーション広域派遣アドバイザー設置事業」を受諾したため、多くの事業は当該事業へ移行した。			

2	脳卒中医療連携推進事業への支援 ※地域リハ支援事業委託料からの支出不可			
	支援予定	支援内容		
	有 無	平成27年度より医療法人社団永生会が「東京都脳卒中医療連携推進事業」を受諾したため、当該事業へ移行している。		
これまでの取組状況				
平成27年度から「東京都脳卒中医療連携推進事業」を受諾し、活動している平成28年度は、市民公開講座を2回開催した。「脳卒中の予防」をテーマに、①脳卒中後のリハビリテーションの流れー入院～在宅一、②脳卒中と口腔ケアなどの企画で実施した。				
3	高次脳機能障害のリハビリテーション事業への支援 ※地域リハ支援事業委託料からの支出不可			
	支援予定	支援内容		
	有 無	高次脳機能障害のリハビリテーション事業への支援に関しては、平成25年より医療法人社団永生会が「南多摩高次脳機能障害支援センター」に指定されたため、多くの事業は当該支援センターに移管している。しかし、主要な事業を共済することにより企画・運営していく。		
これまでの取組状況				
高次脳機能障害をテーマとした研修会を行ってきた。平成27年度は八王子市福祉部介護保険課と共催の「医療連携研修会」で高次脳機能障害をテーマに開催した。また、高次脳機能障害の自立支援ゼミを2回、生活・就職支援セミナーを1回、家族相談会を1回開催している。				
4	介護予防における地域リハビリテーション促進事業への支援 ※地域リハ支援事業委託料からの支出不可			
	支援予定	支援内容		
	有 無	介護予防における地域リハビリテーション促進事業の支援に関しては、平成27年度より「地域リハビリテーション広域派遣アドバイザー設置事業」を受諾したため、多くの事業は当該事業へ移行した。		
これまでの取組状況				
地域包括支援センターや地域のサロン、また健康福祉センターからの介護予防教室等にリハ専門職の講師派遣を行った。平成27年度では50名の講師の登録がなされ、計60件の事業を終了した。				
5	地域で特にニーズの高いテーマに関する研修等（その1）			
		区分	実施予定	予定有とした項目については次頁も記入
	(1)	地域のリハビリテーション従事者の研修、援助	有・無	
	(2)	直接地域住民と接する相談機関の支援	有・無	
	(3)	福祉用具、住宅改修等の相談への対応に係る支援	有・無	
	(4)	地域の関係団体の支援	有・無	
	(5)	連絡会、事例検討会の実施	有・無	
(6)	その他、地域のリハビリテーションの推進に必要な事業	有・無		

地域で特にニーズの高いテーマに関する研修等（その2）					
(1)	地域のリハビリテーション従事者の研修、援助				
	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	南多摩圏域の新人セラピストに対する教育	南多摩圏域の新人セラピストに対する教育研修会の開催	新人セラピスト教育研修会	PT/OT/ST	18回 (3年間)
これまでの取組状況					
南多摩保健医療圏域の若手理学療法士等の知識・技術の底上げという目的にて、圏域内の施設で講師を依頼して様々なテーマで年6回開催している。					
(2)	直接地域住民と接する相談機関の支援				
	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	地域の課題に対するリハ専門職の参加	地域包括支援センターが行う地域ケア会議へリハ専門職を派遣する	地域ケア会議への支援	医療・福祉関係者及び地域住民	10回 (3年間)
これまでの取組状況					
平成27年度は地域包括支援センターの主催する地域ケア会議へ計4回リハ専門職を派遣した。					
(3)	福祉用具、住宅改修等の相談への対応に係る支援				
	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	身体状況や環境に適合した福祉用具を提供することの必要性	<ul style="list-style-type: none"> ●身体状況に合った車椅子を選定できるための情報の提供 ●環境や身体状況に合った福祉用具の選定に関わる知識・技術の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ●車椅子データベース ●福祉用具講習会 	一般市民	2回 (3年間)
隔年で福祉用具講習会と南多摩福祉機器展を交互に開催している。平成28年度第4回南多摩福祉機器展を11月19日・20日で開催した。参加者は750名であった。					
(4)	地域の関係団体の支援				
	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	口腔ケア・神経難病患者等に関する知識と技術の提供	医療関係者や一般市民を対象とした講習会・研修会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ●八王子言語聴覚士ネットワーク研修会 ●神経難病地域リハ研修会・他 	医療福祉関係者・一般市民	5回 (3年間)
これまでの取組状況					
①八王子言語聴覚士ネットワーク主催の講習会及び市民公開講座等を計3回支援している。 ②神経難病地域リハ研修会東京都立神経病院と共に年2回開催している。					
(5)	連絡会、事例検討会の実施				
	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	南多摩保健医療圏域のリハ関係者の情報提供・連携強化	南多摩保健医療圏域のリハ関係者による連絡会の開催	南多摩医療と介護と地域をつなぐ会	医療・福祉関係者	30回 (3年間)
これまでの取組状況					
南多摩医療と介護と地域をつなぐ会を開催すると共に、フォーラムの中では当事者を含めた事例検討が行われるよう演題発表やシンポジウムを企画・運営している。					
(6)	その他、地域のリハビリテーションの推進に必要な事業				
	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	介護方法や技術の普及	介護者や介護職に対する技術講習会の開催	介護者講習会	介護者及び介護に興味のある方	12回 (3年間)
これまでの取組状況					
地域包括支援センター等から依頼の介助法の技術講習会を実施して。また、永生会主催の介護者講習会を年4回実施している。					

地域リハビリテーション支援センター指定（平成29年4月）に係る調査票

医療機関名：医療法人社団永生会

記入年月日：平成 28 年 12 月 22 日

1 病院の概要	
所在地	東京都八王子市櫛田町583-15 (南多摩保健医療圏)
開設年月日	昭和36年4月1日
設置目的	地域の皆様の健康に貢献するため、総合的で質の高い、安心な、わかりやすい医療を提供することを目的とする。
診療科目	内科、整形外科、精神科、神経内科、リハビリテーション科、歯科口腔外科
指定医療	生保・労災・原爆・難病・社・国・自賠・乳・親・障
病床数	一般病床 床 (うちリハビリ専門病床 床)
訪問・通所リハビリ	<input checked="" type="checkbox"/> 訪問リハビリ (<input checked="" type="checkbox"/> 医療保険 <input checked="" type="checkbox"/> 介護保険) <input checked="" type="checkbox"/> 通所リハビリ (介護保険)
併設施設	永生クリニック、老人健康保健施設イマジン

2 指定要件の充足状況

① 診療体制			
地域におけるリハビリテーションの拠点病院としての役割を果たすことのできる専門的医療体制を有すること			
平成27年度			
平成28年度 (4月から9月まで)			
医療従事者	専従医師	常勤 25 名 非常勤 0 名	常勤 24 名 非常勤 0 名
	(うちリハ専門医)	常勤 4 名 非常勤 1 名	常勤 3 名 非常勤 1 名
	理学療法士	常勤 55 名 非常勤 0 名	常勤 55 名 非常勤 0 名
	作業療法士	常勤 35 名 非常勤 0 名	常勤 32 名 非常勤 0 名
	言語聴覚士	常勤 22 名 非常勤 0 名	常勤 22 名 非常勤 0 名
	ソーシャルワーク従事者	常勤 9 名 非常勤 0 名	常勤 10 名 非常勤 0 名
医療施設	施設基準	<input checked="" type="checkbox"/> 脳血管疾患等リハビリテーション料 (I) <input checked="" type="checkbox"/> 運動器リハビリテーション料 (I)	
※指定後の診療体制や地域支援を実施する専門スタッフの充足予定等を記入してください。 ()			
② 連携体制			

他の医療機関、福祉施設等との連携、協力関係を有すること				
		平成27年度	→	平成28年度 (4月から9月まで)
医療機関との連携状況	紹介患者数 (うちリハ部門)	1545人 274人		857人 131人
	逆紹介患者数 (うちリハ部門)	人 人		人 人
	紹介率 (うちリハ部門)	100.0% 100.0%	→	100.0% 100.0%
	逆紹介率 (うちリハ部門)	100.0% 100.0%	→	100.0% 100.0%
	連携病院数 (うちリハ部門)	106施設 49施設	→	61施設 28施設
	連携診療所数 (うちリハ部門)	42施設 2人	→	21施設 2施設
	福祉施設等との連携状況	連携施設数 (うちリハ部門)	38施設 2施設	→
<p>※急性期、回復期、維持期の流れを踏まえたリハビリテーションにおける連携状況を記入してください。</p> <p>急性期からの回復期リハビリテーション病棟への受け入れ、及び回復期リハビリテーション病棟から療養病床や外来通院、通所リハビリ、訪問リハビリという流れが整っている。また、平成28年の9月より地域包括ケア病棟を開設した。</p>				
③ 相談体制				
地域の医療機関、福祉施設等からのリハビリテーションに関する相談等に応じ、必要な情報を提供できる体制にあること				
相談窓口設置の有無		取組状況		
有		<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域リハビリテーション支援事業推進室設置 2. 総合支援室設置 3. ホームページにて相談窓口を設置して 4. 専用の窓口を設け、介護予防教室の講師や地域ケア会議へリハ専門職を派遣している。 5. 適した車いすやクッションが選定できるよう車いすデータベースを公開している。 		
無				
④ 研修体制				
地域のリハビリテーションに携わる従事者、家族の会、又はボランティア等関係団体に対し、必要な研修を実施できる体制にあること				
研修実施の有無		取組状況		
有		<ol style="list-style-type: none"> 1. SCD家族会「にじの会」での講演 2. 新人セラピスト教育研修会 3. 南多摩医療と介護と地域をつなぐ会フォーラム 4. 地域リハビリテーション講習会 5. 神経難病地域リハビリテーション研修会の共催 		
無				